インドIT人材と日本企業のマッチングを行うコンサルタント・キャリアアドバイザー【英語を活かせる】【フルリモート/在宅】

未経験の場合も業務委託から正社員登用あり

Job Information

Hiring Company
Tech Japan, Inc.

Job ID
1455288

Industry
Other (Recruitment Services)

Company Type
Small/Medium Company (300 employees or less)

Non-Japanese Ratio
Majority Japanese

Job Type
Permanent Full-time

Location
Tokyo - 23 Wards, Chiyoda-ku

Salary
3.5 million yen ~ 5 million yen

Work Hours
フレックスタイム制　（コアタイム12:00–17:00） 8 時間

Holidays
週休二日制

Refreshed
November 3rd, 2026 06:00

General Requirements

Minimum Experience Level
Over 3 years

Career Level
Mid Career

Minimum English Level
Business Level (Amount Used: English usage about 50%)

Minimum Japanese Level
Native Level

Minimum Education Level
Bachelor's Degree

Visa Status
Permission to work in Japan required

Job Description

■仕事内容
IT/テクノロジー分野で世界トップレベルのインド工科大学出身者を中心とした、優秀なインド人材と面談していただき、能

力や将来のキャリアプランをヒアリングしながら、キャリアについてアドバイスおよび適切な日本企業の推薦を行っていただきます。
単なる人材紹介にとどまらず、採用後しっかりと定着するようにサポートする事で、紹介して終わりではない、企業および候補者にとって価値あるサービスを提供していきます。スキル・志向性に応じ、企業に対する採用戦略・組織に関するコンサルティングも担って頂きます。
具体的には…
・グローバル人材（主に高度インド人エンジニア）採用、マネジメント業務
・グローバル人材との面談、ヒアリング
・クライアント企業（日本企業）とのヒアリング
・採用後の定着支援

Required Skills

＜必須スキル＞
社会人経験3年以上（人材業界初心者歓迎）

＜人物像＞
・誰に対してもリスペクトしながらフラットで前向きな議論ができる方
・スピード感と責任感を持ち、成果にこだわれる方
・自走しPDCAを回せる方
・候補者や企業に寄り添いつつも、目標を追い数字にこだわれる方

＜人材業界未経験のメンバーも活躍中＞
IT/テクノロジー分野出身（20代後半）
戦略コンサルティング出身（30代前半）
組織/採用コンサルティング出身（20代後半）

【雇用形態】
正社員
想定年収：350万～500万円

【福利厚生】
各種社会保険：雇用保険、厚生年金、健康保険
完全フルリモート
服装自由

Company Description

インド工科大学等10校と連携
日本にいながら優秀な学生の母集団形成を
インドIT・デジタル人材特化型総合プラットフォーム

「需要高まる優秀なインド高度ＩＴ・デジタル人材と日本企業をより効率的・効果的に結ぶことが求められている」

2020年よりTech JapanではJETROと共同で「在 インド 度 材の実態調査」*を実施。
また経済産業省主催、在京インド 使館協 のもと、 本企業によるインド採 を加速させるために、関係者を集めた課題の洗い出し、解決 法についてのブレインストーミング、それを実 できるプラットフォーム構築に向けた議論の場として「 本企業によるインド採 Working Group」を運営してきました。
これらの調査や 本企業およびインド 学からの要望を受けて、課題を解決し採 を加速させるオンラインプラットフォームを意しました。
本企業はオンラインプラットフォームを通して、効率的かつ効果的にインド 科 学等の学 に対してインターンシップの募集および選考を進めることが可能となります。

Tech Japanのオンラインプラットフォーム・インターンを活用
Tech Japanのオンラインプラットフォームを活用してインターンを募集することで、日本にいながら優秀な学生の母集団を形成します。従来までは、大学毎に統一性のないフォーマットを数枚から十数枚記入する必要がありましたが、プラットフォームの統一により、より簡単にインド工科大学等の複数の大学にアプローチが可能となります。
またインターンを通じて相互理解を深め、インターン終了後には、良い成果を残した学生に対して内々定オファーを出すことが可能となります。